

# ホスピタルストリート

No.10  
Hospital Street 2024



## 法人3年目を迎えて

### 理事長 寺野 彰

香取おみがわ医療センターも地方独立行政法人として早くも3年目を迎えました。

香取市民や地域住民の皆様のおかげで100床と小粒ながらも、診療体制の充実を進められたことから、病院運営の指標でもある入院病床の稼働率も80%前後と年々伸びてきております。4月からは常勤の眼科医師1名が入職し、今後は早急に消化器内科、循環器内科などの常勤医師確保に努めてまいりたいと考えております。

昨年開催しました第1回市民公開講座においては、300人を超える地域住民の皆様にご参加いただき、医師や看護師をはじめとした各職員の講演により、当医療センターの診療内容を地域住民の皆様へ直接お伝えすることができました。

今後も当医療センターが香取市の医療を担う重要な医療機関であることを自覚して、積極的な運営を展開してまいります。

### 病院長 桑原 憲一

法人化の前後から常勤医師が増加し、香取おみがわ医療センターで地域医療研修を行う研修医も増えてきました。新型コロナウイルス感染症の収束後は、外来患者数も増加を続けており、患者サービスに注力したり、地域住民向けに市民公開講座を開催したりと、病院としては着実に良い方向に進んでいるように感じます。

当医療センターは小規模の病院ながら、一般診療の他に循環器内科のカテーテルを使った急性期医療や、整形外科の専門的手術治療を行っている特長のある病院です。遠くの病院に行かないと受けられない医療を近くで受けられることは、特に高齢の患者さんにとってはメリットがあると思います。

今後も地域住民の皆様になくはならない病院、かかってよかったと思っただけの病院を目指して職員一同頑張っていく所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 眼科診療

## 生活に彩りを

### 眼科外来



### 三つの「見える」をポリシーに

眼科医長

#### 大内 夢衣花

日本眼科学会専門医  
視覚障害者用補装具適合判定医師

当眼科ではアレルギー等の目の表面やまぶたの疾患から、白内障・緑内障・網膜・視神経疾患まで幅広い診察を行います。目の病気の治療は目薬が中心ですが、内服薬を処方したり、霰粒腫（さんりゅうしゅ）等では日帰りで切開を行ったりする場合があります。

また、当眼科は三つの「見える」をポリシーに診療を心がけています。

一つ目は「顔が見える」。スタッフ全員が患者さんと向き合い、安心いただける医療を心がけています。二つ目は「検査が見える」。視力・眼圧などの数字で分かる検査結果だけでなく、画像で分かる結果もモニターに表示させながら分かりやすくお伝えします。三つ目は「治療が見える」。治療が必要な場合には根拠を提示しながら、不安のない選択ができるようご説明させていただきます。より詳しい精査が必要と判断した場合には速やかに大学病院等への紹介を行っております。地域で長くお付き合いいただける診療を目指し、日々邁進してまいります。



### 患者さんと医師をつなぐ架け橋に

視能訓練士

#### 木戸岡 喜恵

「見えにくい」というだけでは、目のどのような機能に原因があるかわかりません。視能訓練士はさまざまな検査機械を使用して、小さいお子さんからお年寄りまで幅広い年齢層の大切な目の健康を守るお手伝いをしています。屈折異常といわれる遠視、近視、乱視などの症状や、加齢によって起こる白内障、緑内障といった目の異常・疾患を確認し、医師が診察や治療に必要なデータを的確に提供します。また、眼鏡やコンタクトレンズ処方をするための検査を行うこともあります。

近年では「三次元画像解析装置」という機械を使用して、見つけづらかった目の奥の浮腫（むく）みや緑内障の早期発見にも貢献しています。



三次元画像解析装置 (OCT)

### 白内障とは？

#### 高齢化にともない患者数が増加する「白内障」

眼内には水晶体というレンズの働きをする透明なタンパク質が存在します。白内障は、この水晶体が加齢などの原因により白く混濁することで視力低下、ぼやけ、かすみ等の症状が生じる疾患です。

白内障が進行すると眼鏡をかけても視力が出なくなります。白内障の手術を検討する時期の目安として、普通運転免許の基準（眼鏡等使用で視力0.7以上）を満たさない場合や、手元の本が読みにくくなる視力0.4以下とする意見があります。白内障手術後は、原則として眼鏡をかける必要があります。

運転免許更新の予定がございましたら、1年前から半年前を目安に眼科を受診していただくと、白内障の早期発見・早期治療に繋がります。

#### 〈見え方の違い〉



正常な目



白内障の目

## 添える治療

## 白内障の手術



## 白内障は早期手術で手術合併症を防ぐ

医師

## 馬場 隆之

日本眼科学会専門医  
眼科PDT研究会眼科PDT(光線力学療法)  
講習会受講修了認定医

白内障は水晶体が混濁する病気で、50歳頃から少しずつ進行します(ページ下部参照)。眩しさ、かすみなど、日常生活に支障が生じた時点で手術の適応となります。あまり進行すると手術合併症のリスクが増えますので、見づらさを感じたら、まずは眼科外来を受診しましょう。視力検査や医師の診察を受けていただき、手術が決まれば、眼内レンズの度数を決定するための検査などを行います。また一般的な血液検査や胸部レントゲン、心電図検査も行います。当医療センターでは1泊2日の入院で手術を行います。最新式の手術装置(令和5年3月更新)を用いて、経験豊富な術者が丁寧に手術を行っています。眼にやさしい手術を心がけておりますので、安心して手術を受けていただければと思います。

## 安心して手術を受けていただくために

## 眼科看護師

目の手術と聞くと「痛くないかな」「合併症が起きたらこわいな」「手術後見えるようになるのかな」など、不安を感じる患者さんは多いのではないのでしょうか。私たち看護師は、患者さんの不安に耳を傾け、手術の流れをイメージできるまで十分に説明を行い、不安が軽減できるよう心がけています。入院中は、病棟看護師や手術室看護師と情報を共有し、安心して手術を受けられるよう環境を整えています。

患者さんの不安を少しでも解消できるようにサポートしますので、不明な点や心配なことがあればいつでもご相談ください。



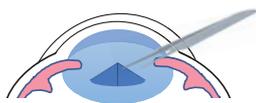
## 〈手術の流れ〉(令和5年度 年間手術件数:477件)

①



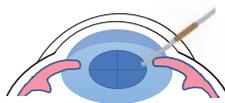
目に局所麻酔をします。主に点眼薬になりますので痛みはないですが、少ししみます。

②



水晶体を包む袋(水晶体嚢)の前面に丸く切れ目を入れます。

③



水晶体嚢の切れ目から器具を入れ、濁った水晶体を超音波で砕きながら吸収して取り除きます。

④



空になった水晶体嚢の中に「眼内レンズ」という人工のレンズを入れ、固定します。

## 〈原因〉

原因の多くは加齢で、80歳以上の方の罹患率は100%です。白髪と同じように身体の年齢的な変化の一つと捉えられます。その他の原因としては糖尿病・ステロイドの内服や、外傷性・先天性などさまざまなものがあります。

分類	原因
加齢白内障	加齢(紫外線・喫煙)
外傷性白内障	眼球打撲・穿孔性外傷
併発白内障	網膜異常・ぶどう膜炎・アトピー性皮膚炎 糖尿病・緑内障
薬物性白内障	ステロイド長期投与
先天性白内障	風疹・遺伝子異常
その他	電力放射線・赤外線



## 新着情報

### ◆第2回市民公開講座「健康長寿は歩くことから」を令和6年10月27日(日)に開催します。

#### “痛みやしびれの脊椎脊髄疾患、その予防と最新の手術治療”

- 『脊椎脊髄センター外来の紹介』 外来看護師 三谷 聖子
- 『手術治療は「短期入院」がトレンド ～実際の入院生活を一緒に覗いてみよう～』 病棟看護師 平山 育子
- 『健康な背骨を守るために 脊椎圧迫骨折の予防と最新治療法』 脊椎脊髄センター 医師 向畑 智仁
- 『歩き続けるための体磨きをしましょう』 理学療法士 小早川 晃一
- 『画像から見つける痛みやしびれの原因』 診療放射線技師 赤坂 涼
- 『脊椎脊髄疾患の経皮的内視鏡手術』 脊椎脊髄センター 医師 清水 純人

詳細が決まり次第、ホームページ等でご案内します。

※講演内容は変更となる場合がございますので、予めご了承ください。

### ◆「フットケア外来」がスタートしました



#### 椎名 幸恵 (皮膚・排泄ケア認定看護師)

フットケア外来では、足の爪が自分では切れない方や爪が分厚い・変形していて切れない方の爪切りを行っております。糖尿病専門医の永野医師と連携し、主に糖尿病の方の足に発生しやすい糖尿病性足病変に対して専門的指導やケアを行います。また、糖尿病がない方の爪切りも自費診療で実施ができます。歩くと痛いタコやウオノメも削ります。健康で歩くことができるように健康寿命を延伸するサポートをしています。是非とも外来受付にお声がけください。

(皮膚・排泄ケア認定看護師とは、傷や床ずれ、ストーマケア、オムツ排泄ケアなどを専門的に携わっている看護師です。)

### ◆マイナ保険証への移行はお済みですか？

健康保険証の廃止を定めるマイナンバー法等の一部改正法が令和6年12月2日に施行され、現行の健康保険証の発行が終了し、マイナンバーカードでの保険証(マイナ保険証)を基本とする仕組みに移行します。

マイナ保険証を利用するには、事前登録をする必要があります。登録手続きは、マイナポータルサイト(外部サイト)、または当医療センター総合受付に設置されている顔認証付きカードリーダーで行うことができます。

受診の際には、「マイナ保険証」をご利用ください。

### ◆人生会議について (アドバンス・ケア・プランニング)

人生会議とは、人生の最終段階において自分が希望している医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいること、どこで、どのような医療・ケアを受けたいかを前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有する取り組みのことです。希望や思いは、時間の経過や健康状態によって変化していくものなので、何度も繰り返し考えていくことが大切です。

当医療センターでは、動画を視聴いただきながらどのように最期を迎えたいのか考える時間を定期的に設けています。日程については正面玄関または内科外来横の掲示板をご確認ください。

### ◆七夕に願いを込めて

患者さんや職員が短冊に願いごとを書き、笹竹に飾り付けをしました。どうか皆さまの願いが叶いますように。  
(患者サービス委員会)



地方独立行政法人  
香取おみがわ医療センター

TEL 0478-82-3161 (代表) FAX 0478-83-3032  
〒289-0332 千葉県香取市南原地新田438番地1

休 診 日 土曜・日曜・祝日・年末年始  
診療受付 平日8時から(予約が必要な診療もあります)  
診療科により診療時間は異なりますので、詳しくは  
ホームページ等でご確認ください。  
<https://www.hospital.omigawa.chiba.jp>

